

JABEE シンポジウム

「工学教育に期待する教育成果とその質保証」

～高等教育機関の認証評価制度の刷新を踏まえた工学分野での議論喚起～

主催 日本技術者認定機構

共催 日本工学会

開催趣旨:

文部科学省により、『我が国の「知の総和」向上の未来像～高等教育システムの再構築～(答申)』が出され、高等教育機関の認証評価制度の見直しが進んでおり、大学教育における質保証の枠組みが大きく変化しようとしています。新制度では、内部質保証体制の更なる実質化を図り、教育成果の可視化と継続的な改善サイクルの実現が求められています。これは教育の質向上を目指す大学にとって大きな転換点であり、教育の社会的価値を再定義する契機ともなります。

特に工学分野では、急速な技術革新や社会的課題の多様化に対応するため、教育の内容や方法の再構築が不可欠です。AI、デジタル化、脱炭素社会などの変化に対応するには、知識伝達にとどまらず、課題解決力や創造性、倫理観を備えた人材の育成が求められます。こうした背景のもと、工学教育の内容や質保証のあり方も従来の枠組みを超え、柔軟かつ実践的な視点が必要とされています。

本シンポジウムでは、認証評価制度改正の背景と目的を確認しつつ、工学教育における質保証の課題と展望について多角的に議論を深めます。教育課程の設計と評価、学修成果の測定と活用、産業界との連携による教育改善など、具体的な実践事例を交えながら、制度改革を契機とした教育改革の方向性を探ります。大学、企業、評価機関、学生など多様なステークホルダーが連携し、工学教育の質向上と社会的価値の創出に向けた共通認識を形成する場とします。

本シンポジウムは、制度改革への対応を単なる義務として捉えるのではなく、教育の本質を問い直し、未来志向の工学教育を構築するための出発点と位置づけています。参加者同士の対話を通じて、新たな教育モデルの可能性を模索し、持続可能な社会の実現に貢献する人材育成のあり方を共に考える場となることを目指します。

教育改革に関心のある大学関係者、企業関係者、学生、評価機関の皆様の積極的なご参加を心よりお待ちしております。

開催日時:2026 年 3 月 4 日(水)10:00～12:00

開催形式:Zoom を用いたオンライン形式

テーマ:「工学教育に期待する教育成果とその質保証」

～高等教育機関の認証評価制度の刷新を踏まえた工学分野での議論喚起～

主催:一般社団法人日本技術者教育認定機構

対象者:大学関係者、認証評価機関関係者、学生、企業関係者

プログラム：(司会進行：岸本会長)

10:00～10:05	開会挨拶・趣旨説明	日本技術者教育認定機構 会長 岸本 喜久雄
10:05～11:05	講演1 斎藤 有吾	新潟大学 教育基盤機構 准教授
	講演2 小尾 晋之介	慶応義塾大学 理工学部 機械工学科 教授
	講演3 加藤 茂	豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 教授
11:05～11:55	総合討論	
	斎藤 有吾	新潟大学 教育基盤機構 准教授
	小尾 晋之介	慶応義塾大学 理工学部 機械工学科 教授
	加藤 茂	豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 教授
	石井 秀明	株式会社東芝 特別嘱託
	中田 摂子	NTC コンサルタンツ株式会社
	岩附 信行	東京科学大学名誉教授
	佐藤 之彦	日本技術者教育認定機構 副会長
11:55～12:00	閉会挨拶	日本技術者教育認定機構副会長 佐藤 之彦

(参考連絡)

13:00～17:00 日本工学会主催第 7 回世界エンジニアリングデー記念シンポジウム